

2020年5月19日

東京海上日動火災保険株式会社

## **「地方創生に資する金融機関等の『特徴的な取組事例』で大臣表彰を受賞**

東京海上日動火災保険株式会社(取締役社長 広瀬 伸一、以下「当社」)は、内閣官房まち・ひと・しごと創生本部事務局が公表する「地方創生に資する金融機関等の『特徴的な取組事例』」に選定され、内閣府特命担当大臣(地方創生担当)の表彰を受けることとなりましたのでお知らせいたします。なお、当社が本表彰を受けるのは、2016年度から4年連続となります。

### **1. 本表彰の概要**

地方創生の取組みについては、金融機関等の幅広い情報・ネットワークの活用による貢献が期待されており、内閣官房まち・ひと・しごと創生本部においては、各地域での取組みの参考とするため、2016年度より金融機関等が地方創生に関与した「特徴的な取組事例」を公表しています。

この度、当社の取組みが、2019年度の「特徴的な取組事例」に選定され、大臣表彰を受けることとなりました(34事例 74金融機関が表彰)。

### **2. 当社の取組み「地方創生研鑽会～異業種交流で地域を活性化～」**

当社は2016年7月に地方創生室を設置し、自治体・金融機関・商工三団体・事業者等の皆様とともに、地方創生に関する共同取組、地方創生に資する商品・サービスの展開等、地方創生に繋がる各種取組みを進めております。

そうした中、地域活性化により貢献するためには、地域に根付いた多くの企業や学生の皆様とともに、地域への政策提言や、「地域の課題と魅力を知り」「どのような取組みを行うべきか」についての議論を行う「**地方創生研鑽会**」の創設が有効であると判断しました。

この研鑽会は、地域の皆様と想いを合わせていくことに有効であるとともに、継続的に実施することで、政策提言に留まらない異業種マッチングや、学生の地元就職といった価値の創造に繋がり、地方創生に一層貢献できると考えております。

具体的には、2016年度から4年連続開催している愛知県を皮切りに、岐阜県、三重県、浜松市において取組んでいます。

<地方創生研鑽会のコンセプト>



<実施概要 一例>



※「RESAS」とは、地方創生の様々な取組みを情報面から支援するために、経済産業省と内閣官房(まち・ひと・しごと創生本部事務局)が提供している地域経済分析システムのことです。

※内閣官房まち・ひと・しごと創生本部のWEBサイトに、各金融機関の取組事例が掲載されています。

[https://www.kantei.go.jp/jp/singi/sousei/pdf/2005\\_research\\_kinyu1.pdf](https://www.kantei.go.jp/jp/singi/sousei/pdf/2005_research_kinyu1.pdf)

当社はこれからも、地方創生に資する様々な取組みを通じ、地域経済の活性化に貢献してまいります。

以上